

Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

1. 化学品及び会社情報

製品名 : カーディアックコントロール NT-PROBNP

製品番号 : 518507237, 518507671

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

住所 : 東京都港区港南1-2-70

1080075 Japan

電話番号 : 0120-600-152 FAX番号 : 0120-600-153

緊急連絡電話番号:

緊急連絡先: カスタマーソリューションセ

ンター

0120-600-152

推奨用途及び使用上の制限

使用上の制限 : 専門ユーザー向け。

担当部署: クオリティーマネジメント部

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

本製品は複数の構成試薬からなるキット製品です。 危険有害性の要約にはキット製品としての GHS分類結果を記載しています。各構成試薬成分の情報は組成及び成分情報を参照ください。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H362 授乳中の子に害を及ぼすおそれ。

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き : **安全対策:**

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。

P260 粉じんを吸入しないこと。

P263 妊娠中及び授乳期中は接触を避けること。

P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこ

٥ع

P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋を着用すること。

応急措置:

P302 + P352 皮膚に付着した場合:多量の水で洗うこと。 P308 + P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察

/手当てを受けること。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の

診断/手当てを受けること。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯

をすること。

廃棄:

P501 内容物/容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性

知見なし。

3. 組成及び成分情報

Ctr 1

GHS 分類

鈍性化爆発物 : 分類できない

不安定な爆発物 : 分類できない

爆発物 : 分類できない

化学的に不安定なガス : 区分に該当しない

可燃性ガス : 区分に該当しない

自然発火性ガス : 区分に該当しない

エアゾール : 区分に該当しない

酸化性ガス : 区分に該当しない

高圧ガス : 区分に該当しない

引火性液体 : 区分に該当しない

可燃性固体 : 分類できない

自己反応性化学品 : 分類できない



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 前回改訂日: 2022/06/10 改訂日: 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

自然発火性液体 : 区分に該当しない

自然発火性固体 : 分類できない

自己発熱性化学品 : 分類できない

水反応可燃性化学品 : 分類できない

酸化性液体 : 区分に該当しない

酸化性固体 : 区分に該当しない

有機過酸化物 : 分類できない

金属腐食性化学品 : 分類できない

急性毒性 (経口) : 区分に該当しない

急性毒性(吸入) : 分類できない

急性毒性 (経皮) : 分類できない

皮膚腐食性/刺激性 : 分類できない

眼に対する重篤な損傷性/眼 : 分類できない

刺激性

呼吸器感作性 : 分類できない

: 区分1 皮膚感作性

生殖細胞変異原性 : 分類できない

発がん性 : 分類できない

生殖毒性 : 分類できない

授乳に対する又は授乳を介し : 分類できない

た影響

特定標的臓器毒性(単回ばく : 分類できない

露)

特定標的臓器毒性(反復ばく : 分類できない

露)

誤えん有害性 : 分類できない

水生環境有害性 短期(急 : 区分3

性)



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

水生環境有害性 長期(慢 : 区分3

性)

オゾン層への有害性 : 分類できない

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized	未特定	>= 70 - < 80	
Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate	16788-57-1	>= 10 - < 20	1-452
リン酸カリウム	7778-77-0	>= 1 - < 10	1-452
2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オ ン・塩酸塩	26172-54-3	>= 0. 25 - < 1	

Ctr 2

GHS 分類

鈍性化爆発物 : 分類できない

不安定な爆発物 : 分類できない

爆発物 : 分類できない

化学的に不安定なガス : 区分に該当しない

可燃性ガス : 区分に該当しない

自然発火性ガス : 区分に該当しない

エアゾール : 区分に該当しない

酸化性ガス : 区分に該当しない

高圧ガス : 区分に該当しない

引火性液体 : 区分に該当しない

可燃性固体 : 分類できない

自己反応性化学品 : 分類できない

自然発火性液体 : 区分に該当しない



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

自然発火性固体 : 分類できない

自己発熱性化学品 : 分類できない

水反応可燃性化学品 : 分類できない

酸化性液体 : 区分に該当しない

酸化性固体 : 区分に該当しない

有機過酸化物 : 分類できない

金属腐食性化学品 : 分類できない

急性毒性 (経口) : 区分に該当しない

急性毒性 (吸入) : 分類できない

急性毒性 (経皮) : 分類できない

皮膚腐食性/刺激性 : 分類できない

刺激性

眼に対する重篤な損傷性/眼 : 分類できない

呼吸器感作性 : 分類できない

皮膚感作性 : 区分1

: 分類できない 生殖細胞変異原性

発がん性 : 分類できない

生殖毒性 : 分類できない

授乳に対する又は授乳を介し : 分類できない

た影響

特定標的臓器毒性(単回ばく : 分類できない

特定標的臓器毒性(反復ばく : 分類できない

露)

誤えん有害性 : 分類できない

水生環境有害性 短期(急 : 区分3

性)

水生環境有害性 長期(慢 : 区分3

性)



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

オゾン層への有害性 : 分類できない

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL)番号
Animal serum /-plasma /-	未特定	>= 70 - < 80	
hemolysate - different species,			
lyophilized			
Dipotassium hydrogen phosphate	16788-57-1	>= 10 - < 20	1-452
3 hydrate			
リン酸カリウム	7778-77-0	>= 1 - < 10	1-452
2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オ	26172-54-3	>= 0. 25 - < 1	
ン・塩酸塩			

4. 応急措置

一般的アドバイス : 危険域から避難させる。

この安全データシートを担当医に見せる。

被災者を一人にしない。

吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動する。

意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。

症状が持続する場合は、医師に連絡する。

皮膚に付着した場合 : 皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。

眼に入った場合 : 直ちに、眼を十分な流水で、勢いよく洗い流す。

> コンタクトレンズをはずす。 損傷していない眼を保護する。 洗浄中は眼を大きく開ける。

眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。

飲み込んだ場合 : 気道を確保する。

ミルクやアルコール飲料を与えない。

意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。

症状が持続する場合は、医師に連絡する。

口を水ですすぐ。

急性症状及び遅発性症状の最 : 知見なし。

も重要な徴候症状

医師に対する特別な注意事項: 救急医療手順は、産業医療に責任のある医師に相談して設定

すべきである。

5. 火災時の措置



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 前回改訂日: 2022/06/10 改訂日: 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。

使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水

特有の危険有害性 : 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防

止すること。

特有の消火方法 : 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはなら

火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理

する。

消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護: 保護具を使用する。

具及び緊急時措置 粉じんの発生を避ける。

粉じんを吸い込まないよう留意。

: 製品を排水施設に流してはならない。 環境に対する注意事項

安全を確認してから、もれやこぼれを止める。

機材

封じ込め及び浄化の方法及び : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

火災及び爆発の予防 : 粉じんの発生を避ける。

粉じんが発生する場所では、換気を適切に行う。

安全取扱注意事項 吸入性粉じんが発生しないように留意する。

蒸気/粉じんを吸い込まない。

曝露を避ける一使用前に特別指示を受ける。

皮膚や眼への接触を避けること。

個人保護については項目 8 を参照する。 作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。

洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。

皮膚感作性並びに喘息、アレルギー、慢性または反復性の呼 吸器疾病を有する人は、この製剤を使用するすべての工程に

従事しないことが望ましい。

接触回避 : 強酸化剤

衛生対策 : 休憩前や終業時には手を洗う。



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

保管

安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。

一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためま

っすぐ立てておく。

電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければ

ならない。

保管状態に関する追加情報 : ラベルあるいは添付文書を参照

保管安定性に関する詳しい情: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはな

い。

8. ばく露防止及び保護措置

Ctr 1

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

Ctr 2

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

設備対策 : データなし

保護具

手の保護具

飛沫等に接触した場合:

材質: ニトリルゴム破過時間: > 30 min手袋の厚さ: > 0.11 mm

完全接触の場合:

材質 : ブチルゴム 破過時間 : > 480 min 手袋の厚さ : > 0.4 mm

備考 : 選ばれた防護手袋は、EU 指令 2016/425 の仕様と、それから

派生する規格 EN374 を満たすものでなければならない。この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。 手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。 製造メーカーと相談の

上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル

密着性の高い安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具 : 作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選

択する。

9. 物理的及び化学的性質

Ctr 1

物理状態 : 固体, (高減圧下での凍結乾燥)

色 : 白色

淡黄色

臭い : なし

臭いのしきい(閾)値: 非該当

融点/ 範囲 : データなし

沸点/沸騰範囲 : データなし

可燃性(固体、気体) : 燃焼を持続する。

可燃性(液体): 燃焼を持続する。

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

爆発範囲の上限/可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : 引火しない。

自己発火性 : データなし

分解温度 : データなし

pH : 6.9 - 7.1 (25 ° C)

(水溶液として)

蒸発速度 : データなし

自然発火温度 : データなし



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

粘度

粘度(粘性率) : 非該当

動粘度(動粘性率): 非該当

溶解度

水溶性 : 完全に溶ける

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール/水分配係数 : データなし

(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び/又は相対密度

比重 : データなし

密度 : 1.035 g/cm3 (20 ° C, 990 - 1, 030 hPa)

相対ガス密度 : 非該当

酸化特性 : 本製品は酸化性物質としては分類されない。

Ctr 2

物理状態 : 固体, (高減圧下での凍結乾燥)

色 : 白色

淡黄色

臭い : なし

臭いのしきい(閾)値: 非該当

融点/範囲 : データなし

沸点/沸騰範囲 : データなし

可燃性(固体、気体) : 燃焼を持続する。

可燃性(液体) : 燃焼を持続する。



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

爆発範囲の上限 / 可燃上限値 : データなし

爆発範囲の下限 / 可燃下限値 : データなし

引火点 : 引火しない。

自己発火性 : データなし

分解温度 : データなし

pH : 6.9 - 7.1 (25 ° C)

(水溶液として)

蒸発速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度

粘度(粘性率) : 非該当

動粘度(動粘性率): 非該当

溶解度

水溶性 : 完全に溶ける

溶媒に対する溶解性 : データなし

n-オクタノール/水分配係数 : データなし

(log 値)

蒸気圧 : データなし

密度及び/又は相対密度

比重 : データなし

密度 : 1.035 g/cm3 (20 ° C, 990 - 1, 030 hPa)

相対ガス密度 : 非該当

酸化特性 : 本製品は酸化性物質としては分類されない。

10. 安定性及び反応性

反応性 : 通常の使用条件において既知の危険な反応はない。

化学的安定性 : 通常の状態では安定。

危険有害反応可能性 : 通常の使用条件において既知の危険な反応はない。



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

指示通りに保管または使用した場合は、分解することはな

い。

避けるべき条件 : 湿気への暴露。

混触危険物質 : 強酸化剤

危険有害な分解生成物 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはな

い。

11. 有害性情報

Ctr 1

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

急性毒性(経口) : 急性毒性推定値::>5,001 mg/kg

方法: 専門家の判断

急性毒性(吸入) : 急性毒性推定値::>30 mg/□

試験環境: 粉じん/ミスト 方法: 専門家の判断

急性毒性(経皮) : 急性毒性推定値::>5,001 mg/kg

方法: 専門家の判断

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

急性毒性(経口) : LD50 経口 (ラット): > 2,000 mg/kg

方法: OECD 試験ガイドライン 420

被験物質:無水物質

アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無

い。

備考: この用量では死亡は観察されていない。

リン酸カリウム:

急性毒性(経口) : LD50 経口 (ラット, メス): > 2,000 mg/kg

方法: OECD 試験ガイドライン 420

アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無

(1°

備考: この用量では死亡は観察されていない。 類似する物質から得られたデータに基づく

急性毒性(吸入): LC50 (ラット, オスおよびメス): > 0.83 mg/l

曝露時間: 4 h



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

試験環境: 粉じん/ミスト

方法: OECD 試験ガイドライン 403

アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無

L10

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

この用量では死亡は観察されていない。

急性毒性(経皮): LD50 経皮 (ウサギ): > 2,000 mg/kg

方法: OECD 試験ガイドライン 402

アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無

い。

備考:この用量では死亡は観察されていない。

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

急性毒性(経口) : LD50 経口 (ラット, メス): 175 mg/kg

方法: OECD 試験ガイドライン 425

急性毒性(吸入): LC50 (ラット, オスおよびメス): 0.11 mg/l

曝露時間: 4 h

試験環境: 粉じん/ミスト

方法: OECD 試験ガイドライン 403 アセスメント: 呼吸器官に腐食性である。

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

急性毒性(経皮) : LD50 経皮 (ラット, オス): 246 mg/kg

方法: OECD 試験ガイドライン 402

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

皮膚腐食性/刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

備考 : この情報は利用できません。

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

種 : ウサギ

結果 : 皮膚刺激なし

リン酸カリウム:

種 : ウサギ 曝露時間 : 4 h

方法: ドレイズ試験結果: 皮膚刺激なし



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

種 : 再生ヒト表皮 (RhE)

方法: 0ECD 試験ガイドライン 431結果: 重度の火傷を起こす。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

備考 : この情報は利用できません。

リン酸カリウム:

種 : ウサギ

結果: 眼への刺激なし曝露時間: 0.5 min方法: ドレイズ試験

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

結果: 眼に重傷のおそれ。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

種 : マウス

アセスメント: 皮膚を過敏化させない。方法: OECD 試験ガイドライン 429

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

リン酸カリウム:

種 : マウス

方法 : OECD 試験ガイドライン 429

結果 : 陰性

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

試験タイプ: 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)方法: OECD 試験ガイドライン 429



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

結果 : 製品は皮膚過敏化性である、細区分 1A。

試験タイプ : マキシマイゼーション試験

種 : モルモット

方法 : OECD 試験ガイドライン 406

結果 : 陽性

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

リン酸カリウム:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 小核試験

テストシステム: 人間のリンパ球

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

方法: OECD 試験ガイドライン 487

結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験

テストシステム: マウスリンパ腫細胞

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

結果: 陰性

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物突然変異生成分析 (エイムス試験)

テストシステム: Salmonella typhimurium 代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

方法: OECD 試験ガイドライン 471

結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験 テストシステム: チャイニーズハムスター卵巣細胞

方法: OECD 試験ガイドライン 476

結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 小核試験

種: マウス (オスおよびメス)

投与経路: 経口

方法: OECD 試験ガイドライン 474

結果: 陰性

試験タイプ: 不定期 DNA 合成試験 種: ラット (オスおよびメス)

投与経路: 経口

方法: OECD 試験ガイドライン 486

結果: 陰性



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

備考 : この製品に 0.1% 以上存在している成分で、IARC によりヒト

発がん性物質の可能性がある、となり得る、またはヒト発が

ん性物質であるとして確認されている物はない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

<u>成分:</u>

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

胎児の発育への影響: 種: ラット

投与経路: 経口

投与量: 40 mg/kg bw/日

結果: 胎児の発育への影響はない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(単回ばく露)

としては未分類。

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(単回ばく露)

としては未分類。

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(反復ばく露)

としては未分類。

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(反復ばく露)

としては未分類。



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

反復投与毒性

成分:

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

種 : ラット

NOEL : 94 mg/kg bw/日

 投与経路
 : 経口

 曝露時間
 : 90 d

方法 : OECD 試験ガイドライン 408

備考 : 顕著な有害作用は報告されなかった

ヒトに関する情報は得られていない。

種 : 犬

NOAEL : 40.9 mg/kg bw/日

 投与経路
 : 経口

 曝露時間
 : 90 d

方法 : OECD 試験ガイドライン 409

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized: データなし

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

データなし

Ctr 2

急性毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

急性毒性(経口) : 急性毒性推定値::>5,001 mg/kg

方法: 専門家の判断

急性毒性(吸入) : 急性毒性推定値::>30 mg/I

試験環境: 粉じん/ミスト 方法: 専門家の判断

急性毒性(経皮) : 急性毒性推定値::>5,001 mg/kg

方法: 専門家の判断



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

急性毒性(経口): LD50 経口 (ラット): > 2,000 mg/kg

方法: OECD 試験ガイドライン 420

被験物質: 無水物質

アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無

い。

備考: この用量では死亡は観察されていない。

リン酸カリウム:

急性毒性(経口) : LD50 経口 (ラット, メス): > 2,000 mg/kg

方法: OECD 試験ガイドライン 420

アセスメント: この物質または混合物は急性の経口毒性は無

い。

備考: この用量では死亡は観察されていない。 類似する物質から得られたデータに基づく

急性毒性(吸入): LC50 (ラット, オスおよびメス): > 0.83 mg/l

曝露時間: 4 h

試験環境: 粉じん/ミスト

方法: OECD 試験ガイドライン 403

アセスメント: この物質または混合物は急性の吸入毒性は無

い。

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

この用量では死亡は観察されていない。

急性毒性(経皮) : LD50 経皮 (ウサギ): > 2,000 mg/kg

方法: OECD 試験ガイドライン 402

アセスメント: この物質または混合物は急性の皮膚毒性は無

い。

備考: この用量では死亡は観察されていない。

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

急性毒性(経口): LD50 経口 (ラット, メス): 175 mg/kg

方法: OECD 試験ガイドライン 425

急性毒性(吸入) : LC50 (ラット, オスおよびメス): 0.11 mg/l

曝露時間: 4 h

試験環境: 粉じん/ミスト

方法: OECD 試験ガイドライン 403 アセスメント: 呼吸器官に腐食性である。 備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

急性毒性(経皮): LD50 経皮 (ラット, オス): 246 mg/kg

方法: OECD 試験ガイドライン 402

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

皮膚腐食性/刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

備考: この情報は利用できません。

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

種 : ウサギ : 皮膚刺激なし

リン酸カリウム:

種 : ウサギ 曝露時間 : 4 h

方法: ドレイズ試験結果: 皮膚刺激なし

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

種: 再生ヒト表皮(RhE)

方法: 0ECD 試験ガイドライン 431結果: 重度の火傷を起こす。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

<u>成分:</u>

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

備考 : この情報は利用できません。

リン酸カリウム:

種 : ウサギ

結果: 眼への刺激なし曝露時間: 0.5 min方法: ドレイズ試験

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

結果 : 眼に重傷のおそれ。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

呼吸器感作性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

種 : マウス

アセスメント : 皮膚を過敏化させない。 方法 : OECD 試験ガイドライン 429

備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

リン酸カリウム:

種 : マウス

方法 : OECD 試験ガイドライン 429

結果 : 陰性

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

試験タイプ: 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)方法: OECD 試験ガイドライン 429

結果 : 製品は皮膚過敏化性である、細区分 1A。

試験タイプ : マキシマイゼーション試験

種 : モルモット

方法 : OECD 試験ガイドライン 406

結果 : 陽性

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

生殖細胞変異原性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

<u>成分:</u>

リン酸カリウム:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 小核試験

テストシステム: 人間のリンパ球

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

方法: OECD 試験ガイドライン 487

結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験

テストシステム: マウスリンパ腫細胞

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

結果: 陰性

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物突然変異生成分析 (エイムス試験)

テストシステム: Salmonella typhimurium



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在

方法: OECD 試験ガイドライン 471

結果: 陰性

試験タイプ: in vitro 哺乳動物細胞遺伝子変異試験 テストシステム: チャイニーズハムスター卵巣細胞

方法: OECD 試験ガイドライン 476

結果: 陰性

in vivo での遺伝毒性 : 試験タイプ: 小核試験

種: マウス (オスおよびメス)

投与経路: 経口

方法: OECD 試験ガイドライン 474

結果: 陰性

試験タイプ: 不定期 DNA 合成試験 種: ラット (オスおよびメス)

投与経路: 経口

方法: OECD 試験ガイドライン 486

結果: 陰性

発がん性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

備考 : この製品に 0.1% 以上存在している成分で、IARC によりヒト

発がん性物質の可能性がある、となり得る、またはヒト発が

ん性物質であるとして確認されている物はない。

生殖毒性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

胎児の発育への影響 : 種: ラット

投与経路: 経口

投与量: 40 mg/kg bw/日

結果: 胎児の発育への影響はない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(単回ばく露)



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

としては未分類。

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(単回ばく露)

としては未分類。

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

<u>成分:</u>

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(反復ばく露)

としては未分類。

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

アセスメント : この物質または混合物は特定標的臓器毒性物質(反復ばく露)

としては未分類。

反復投与毒性

成<u>分:</u>

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

種 : ラット

NOEL : 94 mg/kg bw/日

 投与経路
 : 経口

 曝露時間
 : 90 d

方法 : OECD 試験ガイドライン 408

備考 : 顕著な有害作用は報告されなかった

ヒトに関する情報は得られていない。

種 : 犬

NOAEL : 40.9 mg/kg bw/日

 投与経路
 : 経口

 曝露時間
 : 90 d

方法 : OECD 試験ガイドライン 409

誤えん有害性

利用可能な情報に基づく限り分類できない。

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

データなし



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

データなし

12. 環境影響情報

Ctr 1

生態毒性

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

: LC50: > 100 mg/l魚毒性

曝露時間: 96 h

: > 1 mg/l魚毒性 (慢性毒性)

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期(急 : 本製品には既知の生体毒性は無い。

性)

水生環境有害性 長期(慢 : 本製品には既知の生体毒性は無い。

性)

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): > 100 mg/l

曝露時間: 96 h

試験タイプ: 半静止試験

方法: OECD 試験ガイドライン 203

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

に対する毒性

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 100 mg/l

曝露時間: 48 h

試験タイプ: 止水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 202

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

藻類/水生生物に対する毒性: (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 100 mg/l

曝露時間: 72 h

試験タイプ: 成長抑制

方法: OECD 試験ガイドライン 201

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

微生物に対する毒性 : EC50 (活性汚泥): > 1,000 mg/l

曝露時間: 3 h

試験タイプ: 止水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 209

環境毒性アセスメント

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

: データなし 環境に関係する他の生物

リン酸カリウム:

魚毒性 : LCO (Leuciscus idus (コイの一種)):約 900 mg/l

曝露時間: 48 h

に対する毒性

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 100 mg/l

曝露時間: 48 h

試験タイプ: 止水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)):> 100 mg/l

曝露時間: 72 h

試験タイプ: 止水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 201

微生物に対する毒性 : EC50 (活性汚泥): > 1,000 mg/l

曝露時間: 3 h

方法: OECD 試験ガイドライン 209

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期(急 : 本製品には既知の生体毒性は無い。

性)

水生環境有害性 長期(慢 : 本製品には既知の生体毒性は無い。

性)

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 4.77 mg/l

曝露時間: 96 h

試験タイプ: 流水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 203

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 2.33 mg/l



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

に対する毒性 曝露時間: 48 h

試験タイプ: 止水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)):0.289

mg/I

曝露時間: 72 h

試験タイプ: 止水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 201

M-ファクター (水生環境有害 : 1

性 短期 (急性))

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.0442

に対する毒性 (慢性毒性) mg/l

曝露時間: 21 d

方法: OECD 試験ガイドライン 211

M-ファクター (水生環境有害 : 1

性 長期(慢性))

残留性・分解性

成分:

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

生分解性 : 備考: 生分解性の判定方法は無機物質には適用されない。

リン酸カリウム:

生分解性 : 備考: 生分解性の判定方法は無機物質には適用されない。

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

生分解性 : 好気性

結果: 易分解性ではない。

生分解: 0 % 曝露時間: 28 d

方法: OECD テスト ガイドライン 301B

生体蓄積性

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

n-オクタノール/水分配係数 : 備考: データなし

(log 値)

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

生体蓄積性 : 備考:分配係数 n -オクタノール/水により、生物への蓄積は

予想されません。

n-オクタノール/水分配係数 : 備考: データなし

(log 値)

リン酸カリウム:

生体蓄積性 : 備考: データなし

n-オクタノール/水分配係数 : 備考: データなし

(log 値)

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

生体蓄積性 : 備考: 生物蓄積は予期されない(log Pow <= 4)。

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 約-0.44 (20°C)

(log 値) 方法: OECD 試験ガイドライン 107

土壌中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

<u>成分:</u>

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

生態系に関する追加情報 : データなし

Ctr 2

生態毒性

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

魚毒性 : LC50: > 100 mg/l

曝露時間: 96 h

魚毒性 (慢性毒性) : >1 mg/l

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期(急 : 本製品には既知の生体毒性は無い。

性)



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

水生環境有害性 長期(慢 : 本製品には既知の生体毒性は無い。

性)

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): > 100 mg/l

曝露時間: 96 h

試験タイプ: 半静止試験

方法: OECD 試験ガイドライン 203

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 100 mg/l

に対する毒性

曝露時間: 48 h

試験タイプ: 止水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 202

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

藻類/水生生物に対する毒性: (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 100 mg/l

曝露時間: 72 h

試験タイプ: 成長抑制

方法: OECD 試験ガイドライン 201

備考: 類似する物質から得られたデータに基づく

微生物に対する毒性 : EC50 (活性汚泥): > 1,000 mg/l

曝露時間: 3 h

試験タイプ: 止水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 209

環境毒性アセスメント

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

: データなし 環境に関係する他の生物

リン酸カリウム:

魚毒性 : LCO (Leuciscus idus (コイの一種)):約 900 mg/l

曝露時間: 48 h

ミジンコ等の水生無脊椎動物 :

に対する毒性

EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 100 mg/l

曝露時間: 48 h

試験タイプ: 止水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)):> 100 mg/l

曝露時間: 72 h



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

試験タイプ: 止水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 201

微生物に対する毒性 : EC50 (活性汚泥): > 1,000 mg/l

曝露時間: 3 h

方法: OECD 試験ガイドライン 209

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期(急

性)

: 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性 長期(慢

性)

: 本製品には既知の生体毒性は無い。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

魚毒性 : LC50 (Oncorhynchus mykiss (ニジマス)): 4.77 mg/l

曝露時間: 96 h

試験タイプ: 流水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 203

に対する毒性

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 2.33 mg/l

曝露時間: 48 h

試験タイプ: 止水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 202

藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)):0.289

mg/I

曝露時間: 72 h

試験タイプ: 止水式試験

方法: OECD 試験ガイドライン 201

M-ファクター (水生環境有害 : 1

性 短期 (急性))

ミジンコ等の水生無脊椎動物 : 最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.0442

に対する毒性 (慢性毒性)

mg/l

曝露時間: 21 d

方法: OECD 試験ガイドライン 211

M-ファクター (水生環境有害 : 1

性 長期(慢性))



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

残留性 分解性

成分:

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

生分解性 : 備考: 生分解性の判定方法は無機物質には適用されない。

リン酸カリウム:

生分解性 : 備考: 生分解性の判定方法は無機物質には適用されない。

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

生分解性 : 好気性

結果: 易分解性ではない。

生分解: 0 % 曝露時間: 28 d

方法: OECD テスト ガイドライン 301B

生体蓄積性

成分:

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

n-オクタノール/水分配係数 : 備考: データなし

(log 値)

Dipotassium hydrogen phosphate 3 hydrate:

生体蓄積性 : 備考:分配係数 n -オクタノール/水により、生物への蓄積は

予想されません。

n-オクタノール/水分配係数 : 備考: データなし

(log 値)

リン酸カリウム:

生体蓄積性 : 備考: データなし

n-オクタノール/水分配係数 : 備考: データなし

(log 値)

2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン・塩酸塩:

生体蓄積性 : 備考:生物蓄積は予期されない(log Pow <= 4)。

n-オクタノール/水分配係数 : log Pow: 約 -0.44 (20 °C)

(log 値) 方法: OECD 試験ガイドライン 107



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

土壌中の移動性

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響

<u>成分:</u>

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different species, lyophilized:

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物 : 本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。

薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。

認可された廃棄物処理業者へ委託する。

現地の規定に従順する場合は、廃水として処分できる。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする

製品入り容器と同様に処分する。

空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた

廃棄物処理業者に委託する。 空の容器を再使用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送(UNRTDG)

国連番号 : 非該当 国連輸送名 (Proper shipping : 非該当

name)

国連分類 (Class) : 非該当 副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当 容器等級 (Packing group) : 非該当 ラベル (Labels) : 非該当

航空輸送(IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : 非該当 国連輸送名 (Proper shipping : 非該当

name)

国連分類 (Class) : 非該当 副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当 容器等級 (Packing group) : 非該当



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

ラベル (Labels) : 非該当 梱包指示(貨物機) (Pack- : 非該当

ing instruction (cargo air-

craft))

梱包指示(旅客機) (Pack- : 非該当

ing instruction (passenger

aircraft))

海上輸送(IMDG-Code)

国連番号 : 非該当 国連輸送名 : 非該当 国連分類 : 非該当 副次危険性 : 非該当 容器等級 : 非該当 ラベル : 非該当 EmS コード : 非該当 海洋汚染物質(該当・非該当) : 非該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質(該当・非該当)

非該当

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

特別の安全対策

備考 : ADR/RID, ADN, IMDG コード, ICAO/IATA-DGR の意味における

非危険物

15. 適用法令

Ctr 1

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

変異原性の認められた化学物質(既存化学物質)

非該当

変異原性の認められた化学物質(新規届出化学物質)

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一(危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

2023年3月31日まで

非該当

2023年4月1日から

非該当

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 ニ 海洋汚染物質には該当しない

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

特定麻薬向精神薬原料(輸出・輸入許可)

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報:

AIIC : インベントリーに従わない

DSL : この製品には、カナダ DSL または NDSL リストに載っていない

以下の成分が含まれている。

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different

species, lyophilized

1-ヒドロキシ-2(1H)-ピリドン

Human serum /-plasma / -hemolysate, liquid

NT-proBNP (1-76) amide

NZIoC : インベントリーに従わない

ENCS : インベントリーに従わない

ISHL : インベントリーに従わない

KECI : インベントリーに従わない

PICCS : インベントリーに従わない

IECSC : インベントリーに従わない

TCSI : インベントリーに従わない

TSCA : TSCA インベントリに登録されている物質を含む製品。

TECI: インベントリーに従わない

Ctr 2



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質(既存化学物質)

非該当

変異原性の認められた化学物質(新規届出化学物質)

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一(危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

2023年3月31日まで



Roche CARDIAC Control proBNP

版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

非該当

2023年4月1日から

非該当

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質には該当しない

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

特定麻薬向精神薬原料(輸出・輸入許可)

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報:

AIIC : インベントリーに従わない

DSL : この製品には、カナダ DSL または NDSL リストに載っていない

以下の成分が含まれている。

Animal serum /-plasma /- hemolysate - different

species, lyophilized

1-ヒドロキシ-2(1H)-ピリドン

Human serum /-plasma / -hemolysate, liquid

NT-proBNP (1-76) amide

NZIoC : インベントリーに従わない



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

ENCS : インベントリーに従わない

ISHL : インベントリーに従わない

KECI : インベントリーに従わない

PICCS : インベントリーに従わない

IECSC : インベントリーに従わない

TCSI : インベントリーに従わない

TSCA : TSCA インベントリに登録されている物質を含む製品。

TECI: インベントリーに従わない

Ctr 1

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き : 安全対策:

P261 粉じんの吸入を避けること。

P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋を着用すること。

応急措置:

P302 + P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の

診断/手当てを受けること。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯

をすること。

廃棄:

P501 内容物/容器を承認された処理施設に廃棄すること。

Ctr 2

GHS ラベル要素



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

絵表示又はシンボル:

!>

注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き 安全対策:

P261 粉じんの吸入を避けること。

P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋を着用すること。

応急措置:

P302 + P352 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。

P333 + P313 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合:医師の

診断/手当てを受けること。

P362 + P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯

をすること。

廃棄:

P501 内容物/容器を承認された処理施設に廃棄すること。

16. その他の情報

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる農度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法(日本); ISO - 国際標準化機構; KECI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量(半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n.o.s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国



版番号 改訂日: 前回改訂日: 2022/06/10 3.0 2023/02/23 初回作成日: 2013/12/17

家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリー; (Q)SAR - (定量的)構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認 可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TECI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリー; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA / 2204